

令和5年度奈良県キャラバン・メイト養成研修プログラム

開催日：令和5年11月21日(火)

場所：社会福祉総合センター研修室 B・C

時間：10:00～17:10 (受付開始 9:30～)

(6時間)

時間	内容(時間は目安)	目的	キャラバン・メイト養成テキストの該当する章
9:30～10:00	受付		
I 開会挨拶・オリエンテーション			
10:00～10:20 20分	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症をめぐる現状・奈良県の認知症施策について ○認知症サポーターキャラバンとは ○研修のねらい 	認知症サポーターキャラバンとは何か、事業展開の趣旨について理解し、事業の位置づけを確認する。	テキスト序章
II 認知症サポーターに伝えたいこと			
10:20～11:45 85分	1. 認知症の基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ○認知症とは ○認知症の主な症状 ○中核症状・行動・心理症状 ○認知症の診断・治療 <ul style="list-style-type: none"> ・早期診断・早期治療の重要性 ○認知症の人への対応 ○認知症の予防についての考えかた 	<p>認知症とはどういう病気なのかを知り、正しく理論的に理解する。</p> <p>認知症サポーター養成講座でサポーターへ分かりやすく伝えられるようにする。</p>	テキスト第1章
11:45～11:55	(10分休憩)		
11:55～12:30 35分	2. 介護家族の心理的理解 <ul style="list-style-type: none"> ○認知症の人と接するときの心がまえ ○介護者の気持ちの理解 ○介護者への支援 	認知症の人や介護をしている家族の気持ちを理解し、どのような支援をすればよいか考える。	テキスト第1章
12:30～13:30	(昼食休憩)		
III 認知症サポーター養成講座の運営方法			
13:30～14:20 70分	1. 認知症の人を地域で支える <ul style="list-style-type: none"> ○認知症の人を支えるネットワーク <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムについて ・地域の社会資源 ○認知症サポーターとは ○認知症サポーターができること <p>(地域でできること、働く場面でできること児童・生徒などの場合)</p>	<p>認知症の人を支える奈良県下の社会資源やネットワークについて学ぶ。</p> <p>近隣や地域で起きている様々な問題について、様々な状況を想定し、どこの窓口に繋ぐのが適切か考える。</p> <p>認知症の人を地域で支える視点を学ぶ。</p>	テキスト第2章及び第3章
14:20～14:40 20分	2. 認知症サポーター養成講座の展開方法 <ul style="list-style-type: none"> ○キャラバン・メイトの役割 ○サポーター養成講座開催の流れ ○サポーター養成講座の概要 ○サポーター養成の取組事例の紹介(市町村) 	キャラバン・メイトの役割を確認し、認知症サポーター養成講座の展開について、協力体制や企画などの実務、講座のポイントなど運営方法について学ぶ。	テキスト第2章及び第3章
14:40～16:50 130分	演習(グループワーク) 適宜休憩 <p>「対象者に合わせたカリキュラムを作ってみよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○受講対象者の分類とカリキュラム作成 <ul style="list-style-type: none"> A 地域住民 / B 職域 / C 学校など ○グループ発表 ○まとめと講評 	<p>対象者ごとに基本情報を整理する。</p> <p>(分類ごとの特徴をおさえた講座にするため)</p> <p>実際の講座開催を想定して、プログラムの作り方を体験的に学ぶ。</p>	テキスト第3章及び第4章
IV 事務連絡			
16:50～17:10 20分	<ul style="list-style-type: none"> 1. キャラバン・メイトの登録について 2. 質疑応答・アンケート記入・回収 3. 修了証・オレンジカード・オレンジリング授与 	登録・講座開催までの流れ等についての事務連絡	
～ 閉会 ～			